



第1回

あらためて、シラバス

シラバスの普及はほぼ100%となつてはいるものの、学生にとっては多くの場合授業選択の資料にとどまり、また教員にとつてもただ何となく項目を埋めるだけのものになりがちです。

しかしながらシラバスは工夫次第で学習者の学びを促すことができ、教員にとつてもコースデザインのツールとなり得ます。そういった工夫についてグループワークを交えながら学び合います。

2018.3.4 SUN 10:00-18:00

東京大学 駒場1キャンパス 講堂ほか

インタラクティブ・ティーチング INTELECTIVE フォーラム TEACHING

「学びの場」を変えたいすべての人へ

聞くだけの授業は終わりにしよう

10:00-10:15 趣旨説明

10:15-11:00 セッション1 「あらためて、シラバス」

11:00-12:00 セッション2 「テキストシラバス改善演習」

13:30-15:00 セッション3 「グラフィックシラバス作成演習」

15:20-16:50 セッション4 ※A～Dのいずれか一つに参加していただきます

A 事務局企画 「大教室でもアクティブラーニングを実現させよう」(大人数)

B 参加者企画 「受講者を惹き付ける問いを作ろう -ジグソー法・ピアインストラクション-」(少人数)

C 参加者企画 「理解者を増やそう・職場に広めよう -『現場』への展開-」(少人数)

D 参加者企画 「模擬授業から授業を磨こう -『アクティブに味わう短歌』を題材に-」(少人数)

17:10-18:00 まとめ

18:15-20:00 情報交換会(任意)

[講師] 栗田佳代子(東京大学)、佐藤浩章(大阪大学)、吉田壘(東京大学)、中村長史(東京大学 / 総合司会)

[参加者企画担当] 関戸大(仙台高等)、飯盛聡士(広島城北中高)、小椋賢治(石川県立大学)、伴野崇生(慶應義塾大学)、近藤猛(名古屋大学)、仲本早紀(大阪大学)、工藤千恵子(常盤高校)、大川宝香(神屋小学校)

参加対象 | 大学教職員、大学院生・PD、高等学校教職員、中学校教職員、一般の方など

定員 | 300名(要申込・先着順) 参加費 | 3000円(大学院生やPDは無料)※情報交換会に参加の方は、別途3000円を頂戴いたします

申込方法・詳細 | <https://www.utokyoofd.com/archives/2616/>